

## 食 農 部 門

### 平成26年度受賞 あどぼけの会

活動を始めた時期：平成19年4月 推薦：安中市長

#### ～活動報告～

農業後継者不足による荒地の出現を予想し、将来の後継者の育成を目的として、会を立ち上げ、活動を行っている。

地元の保育園児を対象に、ジャガイモやさつまいもの植え付け・収穫の他、古代米の田植えや稲刈り、餅つき等の指導及び体験活動を実施し、作物の育つ尊さを学ばせる食農教育活動を実践している。

なかでも、食育を通じ、親と子の絆を一層深めることが重要であるとの考えから、泥んこになりながらの田植えや稲刈りについては、保護者と一緒に取り組む活動として実施している。

また、収穫した米で12月に行う餅つき大会は、地区のコミュニティを巻き込んで実施することで、地域の人々と収穫の喜びを味わうことができるとともに、少子化、核家族化、高齢者世帯という地域性から、普段家庭にはいない世代とも交流できる行事となっている。

このような自分達で植え、自分達で収穫し、自分達で食べるという一連の作業を通じ、園児達の食べ物に感謝する心も育てている。

# 活動の様子

